

日本災害食学会 第4回大会 プログラム

会場：新潟日報メディアシップ 日報ホール（新潟市中央区万代3-1-1）

【基調講演・一般講演 プログラム】

日時：2016年8月27日 10:00～16:00 会場：新潟日報メディアシップ 2F 日報ホール

10:00～ 基調講演：我が国の災害と対策について		新潟大学危機管理本部 危機管理室 教授 田村圭子氏
11:00～ 一般講演（口頭発表）セッションⅠ		
演題1	中学生がつくる自分好みの3日間の災害食献立とは	甲南女子大学 ○奥田和子
2	「主催者」の行動変容を意図した食糧備蓄に関するワークショップ—仙台市における乳幼児の母親を対象にして—	防災士会みやぎ・助成防災リーダーネットワーク、東北大学災害科学国際研究所 ○佐藤美嶺、佐藤翔輔
3	学校教育における「災害時の食」に関する学習の必要性—中学生対象の質問紙調査の結果から—	兵庫教育大学大学院学校教育研究科 ○小林裕子、永田智子
4	災害時の食事に「にぎり寿司」 —にぎらー・フロントオータイプの開発—	福井大学 教育学部 ○水沢利栄
5	災害時に利用できるポリ袋保温調理を用いた野菜の抗酸化性およびおいしさの評価	近畿大学農学部 食品栄養学科、大阪市立大学大学院 生活科学研究科、いであ（株） ○明神千穂、上田由喜子、長重朱香、井倉茉佑、角井良太、粟田智、郡俊之、川西正子
12:00～【休憩】ランチタイム DV 上映あり『堀小弁当ができるまで』 * 防災弁当（堀小弁当）が購入できません（事前申込必要）		解説 新潟県長岡地域振興局 （長岡保健所） 鈴木一恵氏
13:00～ 一般講演（口頭発表）セッションⅡ		
演題6	災害時における衛生問題についての質的解析—東日本大震災後に日本栄養士会から派遣された災害支援管理栄養士・栄養士の活動報告より—	（国）医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所、国立保健医療科学院健康危機管理研究部、お茶の水女子大学大学院、（公社）日本栄養士会 JDA-DAT 運営委員会 他 ○上田咲子、金谷泰宏、須藤紀子、下浦佳之、原田萌香、笠岡（坪山）宣代
7	命を守る災害時のトイレ	（株）オフィス RM ○今泉マユ子
8	消防本部の備蓄食における現状調査および今後の課題	筑波大学人間総合科学研究科、筑波大学体育学系、東京消防庁中野消防署、東京消防庁消防技術安全所 ○小泉奈央、赤野史典、玄海嗣生、緒形ひとみ、麻見直美
9	消防機関における望ましい災害備蓄食のメニュー—類似機関の調査を踏まえて—	筑波大学体育学系、東京消防庁中野消防署、東京消防庁消防技術安全所 ○緒形ひとみ、赤野史典、小泉奈央、玄海嗣生、麻見直美

10	災害時の栄養・食生活支援に対する自治体の準備状況に関する全国調査—行政栄養士の関わり、炊き出し、災害時要配慮者支援について—	お茶ノ水女子大学、日本栄養士会 JDA-DAT 運営委員会エビデンスチーム、(国) 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 他 ○須藤紀子、上田由理佳、笠岡(坪山) 宜代、山村浩二、下浦佳之
11	平常時における拠点ごとの食料調達ルートと被災時における食料調達逼迫の可能性について	都市防災研究所、ホリカフーズ(株)、新潟大学大学院、防衛大学、NPO 法人 高度情報通信都市・計画シンクタンク 会議 ○守茂昭、別府茂、矢代晴実、守真弓
12	要配慮者向け災害食認証制度構築に向けた取り組み	健康ビジネス協議会、にいがた産業創造機構 ○伊藤愛、峰尾茂、渡辺紀之、別府茂、阿部徳義、川井義博、吉田康
13	平成 28 年熊本地震 避難者への食支援の課題～新聞報道が伝えた備蓄と救援物資～	ホリカフーズ(株)、新潟大学大学院 自然科学研究科 ○別府茂
14	災害エスノグラフィーによる南阿蘇村の食料事情調査	NPO 法人高度情報通信都市・計画シンクタンク会議、都市防災研究所 ○守真弓、守茂昭
15	平成 28 年(2016 年)熊本地震における「特殊栄養食品ステーション」の設置と要配慮者支援の取り組み	(国) 医薬基盤・健康・栄養研究所、熊本県健康福祉部、熊本県栄養士会、日本栄養士会 JDA-DAT ○笠岡(坪山) 宜代、上野玲子、脇美登利、石井孝文、下浦佳之、迫和子
16:00～ 閉会挨拶		副会長 別府茂

【ポスター発表 プログラム】

日時：2016 年 8 月 26 日 13:00～ 27 日 16:00 会場：新潟日報メディアシップ 2F 日報ホール

P-1	専門学校学生の災害意識と食の買置き状況	北里大学保健衛生専門学院管理栄養科、ホリカフーズ(株) ○平田治美、別府茂
P-2	非常時に備える毎日の暮らし	NPO 法人 フォーラム・アソシエ ○小松尚子
P-3	「災害食啓発講習会における自由記述アンケートの実施」～テキストマイニングによる意見抽出～	東京農業大学農業研究科 ○川尻由美子
P-4	ポリ袋調理パッキングの日常化へ向けての取り組みについて	パッキング倶楽部 ○阿部進
P-5	非常食から災害食へ：新潟大学の取り組み	新潟大学地域連携フードサイエンスセンター・大学院自然科学研究科 ○藤村忍、別府茂、門脇基二
P-6	「避難所における栄養の参照量」に基づく東日本大震災避難所の栄養状況評価と今後の食事体制に関する研究	(国) 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所栄養疫学研究部、東京家政大学大学院 ○鳥居紗永子、笠岡(坪山) 宜代、原

		田萌香、近藤明子、瀧本秀美、岡純
P-7	避難所での栄養を改善する食事パターンの検討 ～栄養バランスの観点から～	(国)医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所栄養疫学研究部、東京家政大学大学院 ○原田萌香、笠岡(坪山) 宜代、瀧沢あす香、瀧本秀美、岡純
P-8	大規模災害発生時に消防隊員が食べる活動食の必要要件の検討	筑波大学体育系、東京消防庁中野消防署、東京消防庁消防技術安全所、筑波大学大学院、筑波大学研究推進部 ○麻見直美、緒形ひとみ、赤野史典、小泉奈央、玄海嗣生、堀部秀俊
P-9	福祉避難所における食事の実態	新潟医療福祉大学、福岡県介護福祉士会、東京都介護福祉士会、宮城県介護福祉士会 ○岡田史、江頭希代子、池野久恵、雫石理枝

【公開シンポジウム プログラム】 対象：一般（参加無料）

日時：2016年8月26日 13:00～16:00 会場：新潟日報メディアシップ 2F 日報ホール

S-1	基調講演「災害時要配慮者への食支援」	お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系 須藤紀子 准教授
S-2	避難所体験ロールプレイ	新潟医療福祉大学 社会福祉学科 岡田 史 教授
S-3	避難所の要配慮者の食を考えるワークショップ	ホリカフーズ株式会社・新潟大学大学院 別府 茂 客員教授

【交流会】 (有料)

日時：2016年8月26日 18:00～ 会場：新潟日報メディアシップ 20F そらの広場

【災害食の展示】 会場：新潟日報メディアシップ 2F 日報ホール

会場内で最新の災害食の展示を行います。一部、試食あり。

【参加申込】

- 1) 事前申込不要です。当日に直接、会場の受付（メディアシップ2階日報ホール）にお越しください。
- 2) 事前登録が可能な方におかれましては、別紙にてご登録ください。
- 3) 27日昼の堀小弁当は事前予約制です。弁当は8月19日までに、別紙にてお申し込みください。

【お問合せ先】

日本災害食学会第4回大会 実行委員会

委員長 藤村 忍

〒950-2181 新潟市西区五十嵐二の町8050

新潟大学 地域連携フードサイエンスセンター内

TEL 025-262-6674

Mail: nutr@agr.niigata-u.ac.jp

http://www.agr.niigata-u.ac.jp/food-sc/

日本災害食学会 事務局

〒106-0032 東京都港区六本木7-8-5藤和六本木コープII 901

NPO法人高度情報通信都市・計画シンクタンク会議内

TEL 03-6434-0530

Mail: office@telepac.jp

http://www.mmjp.or.jp/TELEPAC/d-food/

防災弁当(堀小弁当) ご注文用紙 (お弁当締切:8/19)

(お弁当の有無に関わらず、事前登録が可能な場合は以下をご連絡ください)

ご氏名

(同一機関から複数名参加の場合は代表者名を記入し、
参加者数をお教えてください → 名)

企業名・団体名

E-MAIL

電話番号

区分

日本災害食学会会員

一般

健康ビジネス協議会会員

(シンポジウム共催団体)

該当箇所へのチェック、または個数記入をお願いいたします
該当しない箇所はチェック不要です

8月26日(金)	1 シンポジウム: 参加する <input type="checkbox"/> 2 交流会: 参加する <input type="checkbox"/>	ご 所 属	<input type="checkbox"/> 防災関係
8月27日(土)	1 基調講演・一般講演: 参加する <input type="checkbox"/> 2 防災弁当(飲物付 700円): 申込み <input type="checkbox"/> 複数でご参加の場合はお弁当個数【 個】		<input type="checkbox"/> 大学関係 <input type="checkbox"/> 栄養士関係 <input type="checkbox"/> 福祉関係 <input type="checkbox"/> 食品関係 <input type="checkbox"/> 行政関係 <input type="checkbox"/> その他

送付先

日本災害食学会 事務局

FAX 03-6434-0540 office@telepac.jp

または 大会実行委員会 (新潟大学地域連携フードサイエンスセンター) まで

FAX: 025-262-6674 nutr@agr.niigata-u.ac.jp